

# みやけの風

## 第 106 号

平成14年(2002年)12月21日(土)発行  
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター  
 発行責任者：上原 泰男  
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階  
 東京ボランティア 市民活動センター 気付  
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646  
 E-mail：tokyocenter@cmpp.org

『みやけの風』も今年はこれで最後です。ほんとうに、一年間ご愛読ありがとうございました。あつという間のような、すごくいろんなことがあった一年でした。明るい話題もありますが、心配なこともまだまだたくさんあり、ご苦労も多くと存じますが、来年も、三宅島災害・東京ボランティア支援センターは、皆さまと寄り添い共に歩んでまいりますので、なにとぞよろしく願い申し上げます。

### みんなの声

#### 練馬三宅島会からの報告

避難生活も3年目に入り、厳しい生活が続いておりますが、練馬三宅島会では去る8日に忘年会を開催しました。少し早いようですが、年末は多忙になるため、皆がくつろいだ気持ちで参加できる期日が好日というわけです。

当日は、吉本課長さんをはじめ区の防災課職員の方や、『こころのあかりを灯す会』（阪神大震災の死傷者や三宅島の避難者を応援する会）のメンバーの方も参加され、練馬区民まつりの反省と慰労も兼ね、50名近い方々が集まりました。

会場は、気象庁の火山との共生についての見解、東海汽船の定期便運航、帰島プロセス検討委員会の設置等の明るいニュースも話題となり、帰島が現実味を増したことから、安らぎを感じる雰囲気の中で始まりました。

会員の近況を交えた自己紹介では、うなずいたり笑ったり励ましあったりし、続いて三宅島で測量をされている測量会社の方の最近のビデオで島の状況説明があり、思い出を新たにしました。最後はプレゼントのジャンケン大会となり、当たった賞品のご披露があるなど、和気藹々のうちに、「今度は三宅島で会いましょう」と固い約束を交わし散会しました。

練馬区民まつりは10月20日に実施され、

当会も参加しました。伊豆地区の島沢ちよこさんが会合の都度、手作りの『サツマイモのお菓子』を持ってこられ好評だったので、おまつりにこのお菓子のお店を出し、区民へのお礼と三宅島のPRをしようというわけです。

材料は、『げんき農場』から懐かしいサツマイモとアシタバが、『ゆめ農園』からは色とりどりの金魚草が届けられました。汗の賜物をいただき、頭の下がる思いとともに元気をいただきました。前日は、一日がかりで500個分のお菓子作り、楽しい会話も弾みました。

いよいよおまつり当日、お菓子は『三宅ナゲット』と命名されました。曇り空でしたが、商工会から借りた明るい水色のハッピーで会場は華やかとなり、威勢の呼びかけで島をPR。情報連絡員の北川さんも駆けつけてくれ、お店は盛況で、お昼過ぎには品物もなくなり店じまいとなりました。大成功に終わり、ご協力いただいた方々に感謝あるのみです。

これらイベントは、練馬三宅島会の日頃の活動を支援いただいている区防災課の小野沢課長さんと、『こころのあかりを灯す会』の川口さんのご指導ご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。当会もスロウテンポながら、地域に溶け込みつつあるようです。

(練馬三宅島会会長 佐久間 寛次)

### 三宅島支援東京センター 年末年始のお休み

今年も一年大変お世話になりました。28日の『みやけの風』は休刊にさせていただきます、  
 年末年始は、12月29日(日)～1月6日(月)をお休みさせていただきます。  
 年明けは、1月7日(火)からです。皆さま、良いお年をお迎えくださいませ。

## 韓国焼肉 濟州道 世田谷でオープン

三池で『焼肉濟州島』として長いことお世話になり、噴火の1年前神着で再スタートしていた『濟州道』です。皆さま、お久しぶりです。

避難生活も長くなり、このままではいけないと思っていたところ、友人の勧めもあって10月26日世田谷に『韓国焼肉 濟州

道』を新しく開店しました。テレビに取り上げてもらったおかげで、全国から励ましのお便りをいただいたり、三宅の人からたくさん電話をもらったり、訪ねてくれたりしました。ありがとうございます。

八王子の避難先から通うのは少し大変ですが、本場韓国の味で勝負で頑張りますので、皆さまよろしく願います。

(八王子市 日下 幸一郎)

### 韓国焼肉 濟州道

営業時間：11:00～14:00 / 17:00～22:00 火曜定休

場所：世田谷区宇奈根1-17-15 TEL：03-3708-2560

道順：小田急線成城学園前駅南口より田園都市線二子玉川駅行きバスで鎌田バス停下車徒歩3分、天神森橋を渡り、まっすぐ行って鎌田郵便局まん前

### 参加のお誘い

#### 第5回神奈川サバイバルウォークのお知らせ

関東など大都市が突然の大災害に見舞われた際、大きな問題になるのが通勤通学の手段を失ったいわゆる『帰宅難民』の問題です。そこで、神奈川県では、県、横浜市、その他各種企業・団体などが一体となって、

徒歩参集訓練を行います。なお、今回のサバイバルウォークは、三宅島支援として参加費などから一部を三宅島の義援金に寄付されます。

日時：2003年1月11日(土) 8:30 神奈川県県庁前スタート

問合わせ：三宅島社会福祉協議会 TEL：03-3235-5730

#### 災害に負けないで頑張ろう！灯そう心のあかり

～ 阪神・淡路大震災と三宅島噴火災害を通して命の大切さを知ろう～

#### へのお誘い

みんなの声にも登場した『こころのあかりを灯す会』では、来年1月18日に「阪神・淡路大震災と三宅島噴火災害を通して命の大切さを知ろう」というテーマで、練馬区の児童生徒向けに『災害に負けないで頑張ろう！灯そう心のあかり』を開催します。当日は、神戸から分灯した『希望の明かり』が灯されるほか、阿古中学校教頭の小林先生や三宅村シルバーの宮澤さんが三宅島噴火と避難生活についてお話しをされ

る予定です。主催者では、阪神淡路大震災から学ぶ防災意識日頃からの気づきと備え、2年を超える避難生活を送る60名以上の三宅島の方々のことを区民共通の意識とすることで、自然災害の怖さや大変さを学び、助け合いや思いやりの気持ちが育つことを願ってこの会を開催するとのこと。

どなたでも参加できますので、お近くの方、お出かけになってみてはいかがでしょうか？

日時：2003年1月18日(土) 10:00～12:00

会場：練馬区立南町小学校 体育館

内容：7どろっぶすの公演

阪神淡路大震災の体験をもとにした手話入りの劇など

阿古中教頭先生の三宅島避難のお話し

応急救護の説明とデモンストレーション

武石村ともしび博物館による火起し体験 など

問合わせ：心のあかりを灯す会事務局(練馬区総務課防災課内)

TEL：03-3993-1111